

このたびはヤマハ・モニターアンプ・AA5をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

安全へのこころがけ

火災・感電・人身傷害の危険を防止するには ~以下の指示を必ず守ってください~

絵表示に
ついて

この「安全へのこころがけ」は製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使って説明しています。
絵表示の意味をよく理解してから、本文をお読みください。

| | | |
|--|---------------------------------|-----------------------|
| | 注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 | |
| | 禁止の行為を告げるものです。 | 例: → 分解禁止 |
| | 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 | 例: → 電源プラグをコンセントから抜く |

| 警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。 | 注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、財産が損害を受ける危険の恐れがある内容を示しています。 |
|---|---|---|---|
| | この機器を使用する前に以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。 | | 電源アダプタープラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。電源コードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。 |
| | この機器を分解したり、改造したりしないでください。火災、感電の原因となります。 | | タコ足配線はしないでください。音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。 |
| | 修理/部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは、絶対にしないでください。必ずサービスセンターに相談してください。 | | 本機の電源を入れる際は、必ずVOLUMEコントロールを0にした状態で行ってください。感電または機器の損傷のおそれがあります。 |
| | 次のような場所での使用や保存はしないでください。火災、感電の原因となります。 ● 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など) ● 温度が極端に低い場所 ● 水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所 ● ホコリの多い場所 ● 振動の多い場所 ※ 特に自動車内は直射日光などにより非常に高温となります。 この機器を車内に放置しないでください。 | | 雑音を発生する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きな機器とは別のコンセントをお使いください。 |
| | 本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かないでください。火災、感電、故障などの原因となります。 | | 本機の近くにパワーアンプなどの大型トランスを持つ機器がある場合、ハムやうなりが生じることがあります。その場合は、本機との向きや距離を変えてみてください。また、雑音の原因となるネオンや蛍光灯からは十分に離してご使用ください。 |
| | 付属電源アダプターは国内仕様です。必ずAC100Vの電源コンセントに接続して使用してください。エアコンの電源などAC200Vのものがあります。誤って接続すると火災、感電、故障などの原因となります。 | | 本体のお手入れは、必ず柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうさんなどは絶対に使用しないでください。また、本体上にビニール製品やプラスチック製品などを置かないでください。本体の変色や変質の原因になります。 |
| | 電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、重いものを乗せたり、傷つけたりしないでください。電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因となります。 | | キャリングハンドルを持って振り回したりしないでください。キャリングハンドルが外れたり切れたりして、製品の損傷や故障の原因となります。また、思わぬけがの原因となります。 |
| | この機器を単独で、あるいは外部アンプ、外部スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては、永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量や不快な程の音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。 | | 物をぶつけたり、落としたりの乱暴な取り扱いや、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えたりしないでください。製品に悪い影響を与え、性能を劣化させます。また、思わぬけがの原因となります。 |
| | この機器に、異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)や液体(水やジュースなど)を絶対に入れないでください。感電や火災の原因となります。 | | 本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行ってください。コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。 |
| | 次のような場合は、直ちに電源スイッチを切り電源アダプタープラグをコンセントから抜いて、サービスセンターに修理を依頼してください。 ● 電源アダプターのコードやプラグが破損した場合 ● 使用中に音が出なくなったり異常なおいたりや煙が出た場合 ● 異物が内部に入ったり、液体がこぼれた場合 ● 機器が(雨などで)濡れた場合 ● 機器に異常や故障が生じた場合 | | 手入れをするときは、必ず電源アダプタープラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で電源アダプタープラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。 |
| | ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、過度に積み重ねての使用はしないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。 | | 電源アダプタープラグにホコリが付着している場合は、ホコリをきれいに拭き取ってください。そのままの使用は火災、感電、故障などの原因となります。 |
| | 長期間使用しないとときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源アダプタープラグを抜いておいてください。 | 不適切な使用や改造により故障した場合の保証は致しかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証は致しかねますので、ご了承ください。 | |
| 使用後は、必ず電源を切りましょう。 | | | |
| <div style="text-align: center;"> <h3>音楽を楽しむエチケット</h3> <p>これは日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。</p> <p>楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を充分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬ所で迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのもひとつの方法です。ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。</p> </div> | | | |

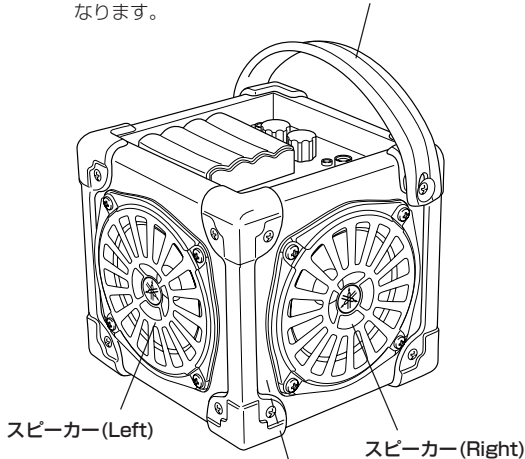
各部の名称と機能

■ コントロールパネル

- 1 INPUT:**ギターなどの楽器用の入力端子(モノラル標準フォン)です。
※ 接続は、電源スイッチを切った状態で行なってください。
- 2 VOLUME:**スピーカーの音量を調整します。右に回すほど音が大きくなり、左いっぱいに戻すと音が出なくなります。
- 3 TONE:**スピーカーの音質を調整します。右に回すほど高音が強調されます。
- 4 AUX IN:**CDプレーヤーやMDプレーヤーなどのオーディオ機器用の入力端子(ステレオミニ)です。
- 5 LINE OUT:**INPUT端子に入った信号をインピーダンス変換して、この端子から出力します(トーン回路は通りません)。もう一台のAA5のINPUT端子に接続すると、4スピーカー(2×2)のシステムで鳴らすことができます。
- 6 DC IN:**電源アダプターで使用する際に、ここに接続します。
※ 付属の電源アダプター、もしくはDC6~9V/1A以下(+ → -)の定格の電源アダプターをお使いください。
- 7 POWER:**本機の電源スイッチです。ON状態でINPUT端子横のランプが点灯します。
※ スピーカーの保護のため、電源のON/OFF切り替えは、
② ボリュームコントロールを“0”にしてから行なってください。また、使用しない場合は、電源をOFFしておきましょう。
- 8 電池ボックス:**本機を乾電池で使用する際は、市販の単3乾

キャリングハンドル

ハンドルは着脱可能です。持ち運び際にはストラップピンにハンドルが確実にハマっていることを確認してください。確実にハマっていない場合、本体が落下し故障、ケガの原因となります。



カメラネジ(底面)

底面のカメラネジ(1/4インチ)を使って、AA5をカメラ用三脚などに取り付けることができます。

※ 三脚は耐荷重2kg以上の物をお使いください。

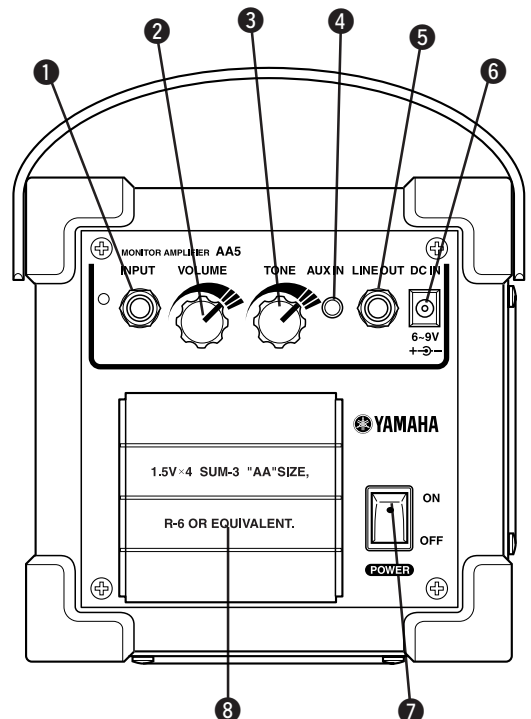
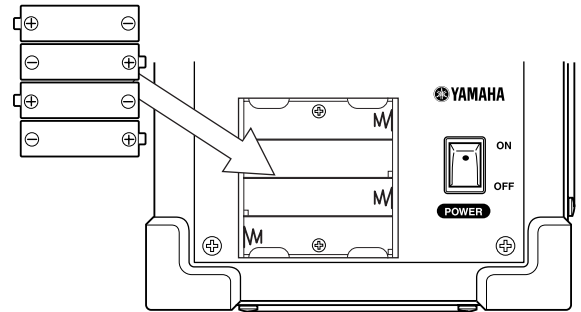
電池4本を下図の向きにセットします(極性に注意)。

※ 電池が少なくなると、音が歪んだりノイズが発生したりします。そのような場合は以下のことに注意して乾電池を交換してください。

- ・乾電池はすべて極性を正しく入れてください。正しく入れていない場合、発火するおそれがあります。
- ・乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを混ぜて使ったり、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発火の原因となります。

※ 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いておいてください。乾電池が消耗し、液漏れにより本体を損傷するおそれがあります。

単3乾電池×4本



使用方法(接続例)

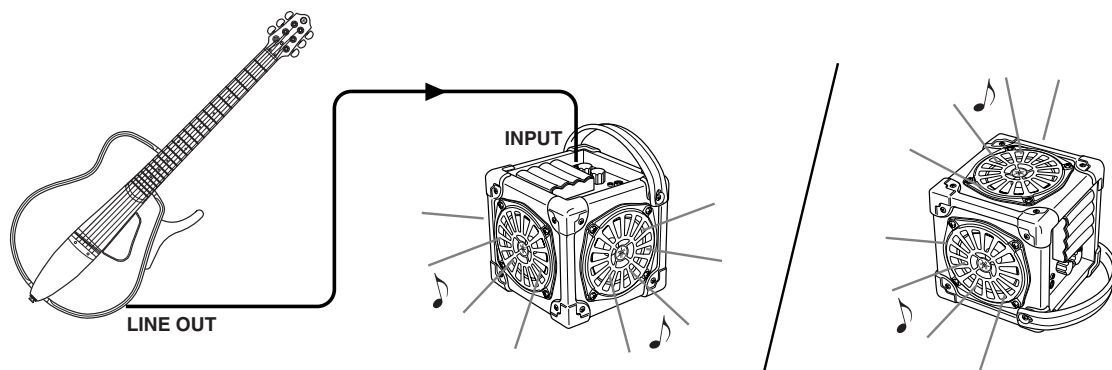
接続は必ず、本機およびそれぞれの機器の電源を切った状態で行なってください。

■ 楽器との接続

ヤマハサイレントギターなどの楽器の出力端子(LINE OUTなど)と、AA5のINPUT端子を接続します。

AA5の置き方(スピーカーの方向)や置く位置(壁面に向けるなど)を変えることで、さまざまな響き方を楽しむことができます。

※音が歪む場合は、楽器側のボリューム(VOLUME)を絞ってください。

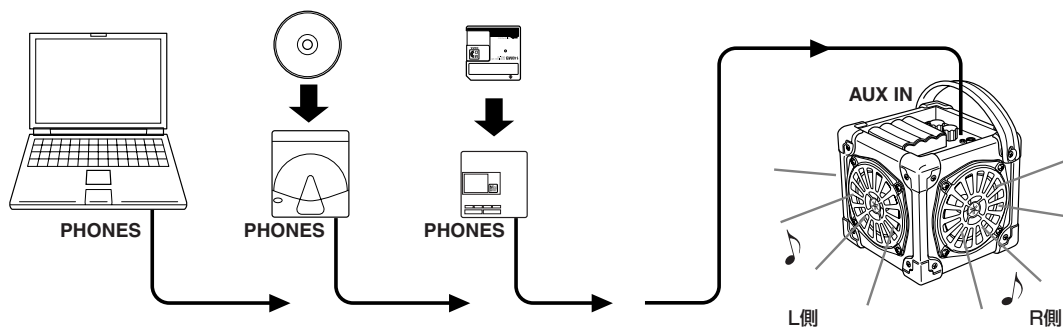


■ オーディオ機器やパソコンとの接続

CDプレーヤーなどのオーディオ機器やパソコンのヘッドフォン(PHONES)端子と、AA5のAUX IN端子を接続します。

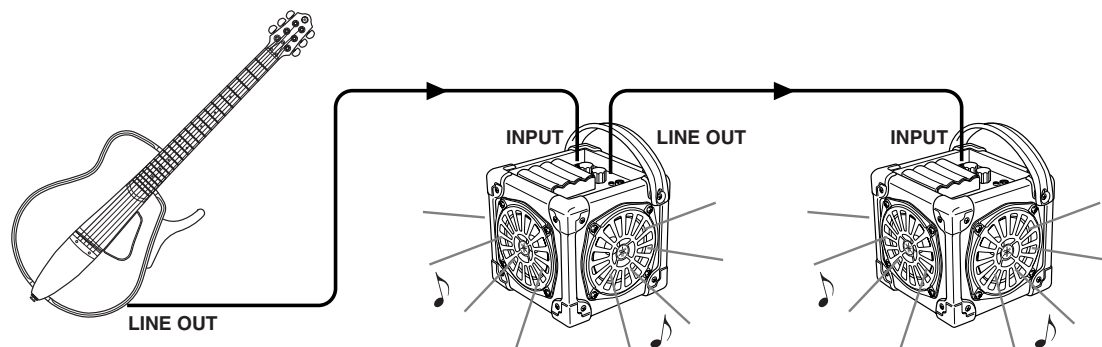
ステレオ入力の場合はステレオで鳴らすことができます。

※CDやMDなどの音量は、CD/MDプレーヤー側で調節してください。




■ AA5の増設

AA5のLINE OUT端子と、もう一台のAA5のINPUT端子とを接続することで、2W×4の4スピーカーシステムをセットアップすることができます。もちろん、3台、4台と同様に連結することもできます。



仕 様

- 定格出力:4 W mono (2W+2W stereo, AUX IN使用時)
- スピーカー:12cm × 2
- コントローラー/スイッチ:VOLUME, TONE, POWER
- 接続端子:INPUT(標準モノフォンジャック)、AUX IN(ステレオミニフォンジャック)、LINE OUT(標準モノフォンジャック)、DC IN 6~9V (+--)

- 電源:単3乾電池×4本または付属電源アダプター
- 電池寿命:連続60時間(アルカリ電池使用時)1日1時間使用で約3カ月
- 本体寸法(W×H×D):172×158×158mm(ベルト含まず)
- 本体重量:1.8kg(乾電池含まず)
- 付属品:電源アダプター(PA-D09)

* 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■保証とアフターサービス

● 保証書

保証書は、販売店にて「販売店印、お買い上げ年月日」の押印、記入をしてお渡し致しますので、お買い上げの際にご確認の上、大切に保管ください。

● 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理について

修理可能な部分は、ご要望により有料にて修理させて頂きます。但し、修理料金の金額や補修部品の保有期間の都合により、相当品の代替購入をおすすめする場合もございます。

ヤマハ株式会社

弦打楽器事業部 ギタードラム営業部 国内営業課

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10番1号
TEL. 053-460-2433

R0 Printed in Indonesia

ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点 (修理受付および修理品お持込み窓口)

| | | | |
|---------------|-----------|---------------------------------------|--------------------|
| 北海道サービスステーション | 〒064-8543 | 札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内 | TEL (011) 512-6108 |
| 仙台サービスステーション | 〒984-0015 | 仙台市若林区卸町 5-7 仙台卸商共同配送センター3F | TEL (022) 236-0249 |
| 首都圏サービスセンター | 〒143-0006 | 東京都大田区平和島2丁目1番1号 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F | TEL (03) 5762-2121 |
| 浜松サービスステーション | 〒435-0016 | 浜松市和田町 200 ヤマハ(株)和田工場6号館2階 | TEL (053) 465-6711 |
| 名古屋サービスセンター | 〒454-0058 | 名古屋市中川区玉川町 2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F | TEL (052) 652-2230 |
| 大阪サービスセンター | 〒565-0803 | 吹田市新芦屋下 1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内 | TEL (06) 6877-5262 |
| 四国サービスステーション | 〒760-0029 | 高松市丸龜町 8-7 (株)ヤマハミュージック神戸 高松店内 | TEL (087) 822-3045 |
| 九州サービスステーション | 〒812-8508 | 福岡市博多区博多駅前 2-11-4 | TEL (092) 472-2134 |
| [本社] CSセンター | 〒435-0016 | 浜松市和田町 200 ヤマハ(株)和田工場6号館2階 | TEL (053) 465-1158 |

ヤマハ株式会社 各地区お問い合わせ先

E M 営業統括部

| | | | |
|-----------|-----------|------------------------------|--------------------|
| E M 北海道 | 〒064-8543 | 札幌市中央区南10条西1丁目 1-50 ヤマハセンター内 | TEL (011) 512-6113 |
| E M 仙台 | 〒980-0804 | 仙台市青葉区大町 2-2-10 | TEL (022) 222-6147 |
| E M 東京 | 〒108-8568 | 東京都港区高輪 2-17-11 | TEL (03) 5488-5471 |
| E M 名古屋 | 〒460-8588 | 名古屋市中区錦 1-18-28 | TEL (052) 201-5199 |
| E M 大阪 | 〒542-0081 | 大阪市中央区南船場 3-12-9 心斎橋プラザビル東館 | TEL (06) 6252-5231 |
| E M 九州 | 〒812-8508 | 福岡市博多区博多駅前 2-11-4 | TEL (092) 472-2130 |
| E M 企画推進室 | 〒108-8568 | 東京都港区高輪 2-17-11 | TEL (03) 5488-5445 |

※住所及び電話番号、名称は変更になる場合があります。

保証書

この度はヤマハ・モニターアンプをお買い上げ戴きましてありがとうございました。本書は、本書記載内容で修理を行なう事をお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

持込修理

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入の上お渡しください。

| | | |
|---------|-----------------|-----|
| 品名/品番 | モニターアンプ / AA5 | 製番 |
| 保証期間 | 本体:お買い上げの日から1年間 | |
| ※お買い上げ日 | 年 | 月 日 |
| お客様 | ご住所 〒 | |
| | お名前 | 様 |
| | 電 話 | () |
| ※販売店 | 店 名 | 印 |
| | 住 所 | |
| 店 電 話 | () | |

無償修理規定

1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参のうえご依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、最寄りのヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書にお買い上げの年月日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (6) 消耗部品の交換。
 - (7) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にお問い合わせください。

ヤマハ株式会社 弦打楽器事業部 ギタードラム営業部 国内営業課

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10番1号 053-460-2433